

パラノイア・スター

丸尾末広



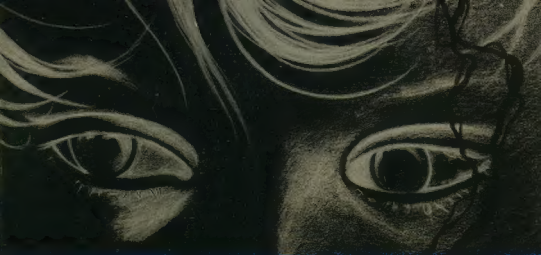
パラノイア

サニトノイズの彼方より

呼ば声苦しさらば人類

末廣





河出書房新社

定価880円
(本体854円)

ISBN4-309-72504-X C0379 P880E



丸尾末広プロフィール

1956年1月28日長崎県島原市生まれ。水瓶座、血液型不明。中学卒業後15歳で上京、数々の職業を転々としたのち、80年「リボンの騎士」で漫画家としてデビュー。現在は、漫画、イラストを描くかたわら、劇団「東京グラン・キニョル」の役者としても活躍中。趣味は夜の墓地进行散歩すること。著者に「藝妓色ノ怪物」「夢のQ—S A K U」「DDT」「少女格」「キンランドンス」がある。

カワデ・パーソナル・コミックス 4

パラノイア・スター

1986年1月31日 初版発行

1990年2月20日 4版発行

著者 丸尾末広

発行者 清水 勝

発行所 河出書房新社

〒151 東京都渋谷区千駄ヶ谷2-32-2

目次

S_OJ_I_N

電気蟻 (吾が分裂の華咲く時)

質作・電気蟻

意志の勝利



保健室の吸血鬼

日本人の惑星

玄牝

●解説
オナニー少年を追放しよう

——高橋陸郎

129

145

167

187

77

59

21

9

絵下 久保田之
明蔵 斎藤利兵衛
肥後 佐々木三郎



カワ
デ

.... KAWADE

パーソナル・コミックス

PERSONAL COMICS

パラノイア・スター

丸尾末広

河出書房新社



万葉集

八
ノ
イ
ノ
ス
ノ
一

丸
尾
末
広





KAWADE
SHOBOH SHINSHA

パラノイア・スター



丸尾末広

KAWADE
Personal Comics



THERE IS SOMETHING HARD AND ROUND ROLLING AROUND IN MY HEAD.

僕の頭の中で
固くて丸いものが
コロコロコロコロ
転がっている

風は吹いてないし
TVは終わってしまったし
鼻血が出たのもう
ダメだらう

THE WIND ISN'T BLOWING ANYMORE
AND TV IS OVER AND IF I EVEN
BLEED FROM MY NOSE, I GUESS
IT MUST BE OVER.

WOAH!!
YOU ARE
PRE-
TENDING
TO BE
DEAD
AGAIN.

YOU ARE STILL UP ON THE CEILING,
VOMITING OUT THE GREEN SMOKE.

君は天井にはり
たまま
緑色のケムリを吐いている

髪の手もべっ
つとりぬれてしまった
みたいだ

IT SEEMS LIKE
YOUR HAIR IS
WET TOO



さっさと
お母さんが
のそぼしているような気がする

I FEEL
AS IF MY
MOM IS
LOOKING
THROUGH
THE KEY-
HOLE.

僕はダンスの裏にはさまれて
身動きできない

I'M IN
BETWEEN
THE
DRAWERS
AND I CAN'T
MOVE.



HEY YOU,
I GUESS
WE ARE
GOING
TO DIE

ねえ、君

きっと僕は死ぬんだね



WELL, THIS IS SOMETHING
YOU EXPERIENCE RIGHT
BEFORE YOU DIE

死ぬ前ってだいたいこんなもんだよ



SOJIN

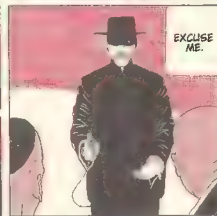


IT SUDDENLY
APPEARED
IN SHANGHAI
IN THE 1930S
AT THAT TIME,
SHANGHAI
WAS CALLED
"DESIGN CITY"
AND THE BIO-
LOGICALLY
EVOLVED
MAO GROUP
WAGED A WAR
AGAINST THE
TECHNO-
LOGICALLY
MODIFIED
CAPITALIST
ROBOTS

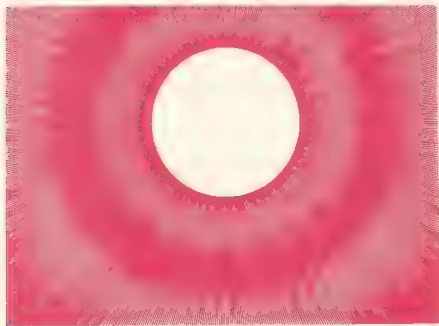
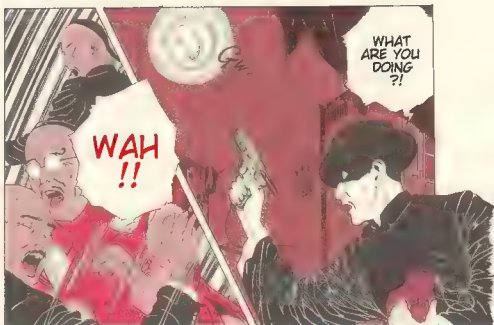


一九三〇年代的上海，那突然出现了
当时流行被称为“设计城市”，完成道教的人体变状的
毛派，和以最新的资本主义技术达到人体
改造的“设计城市”的机器人展开死仁义对抗了

















END

電

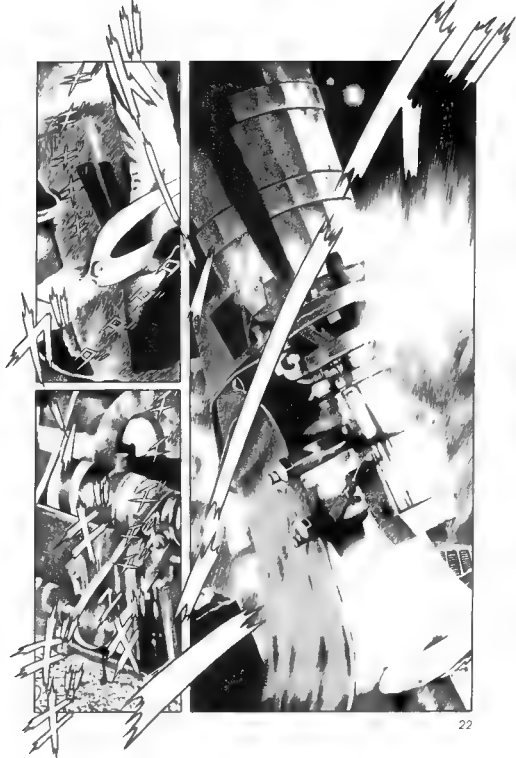
氣

妖

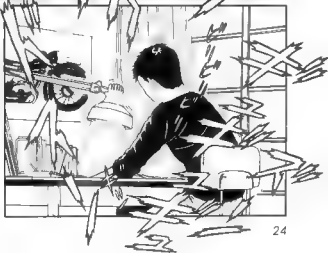
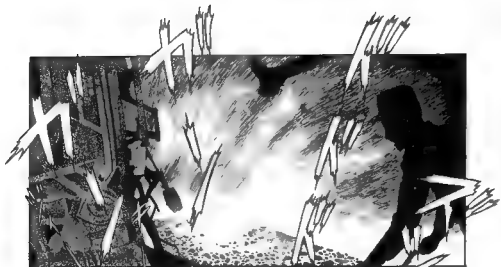
ELECTRIC ANT

我が分裂の華咲く時

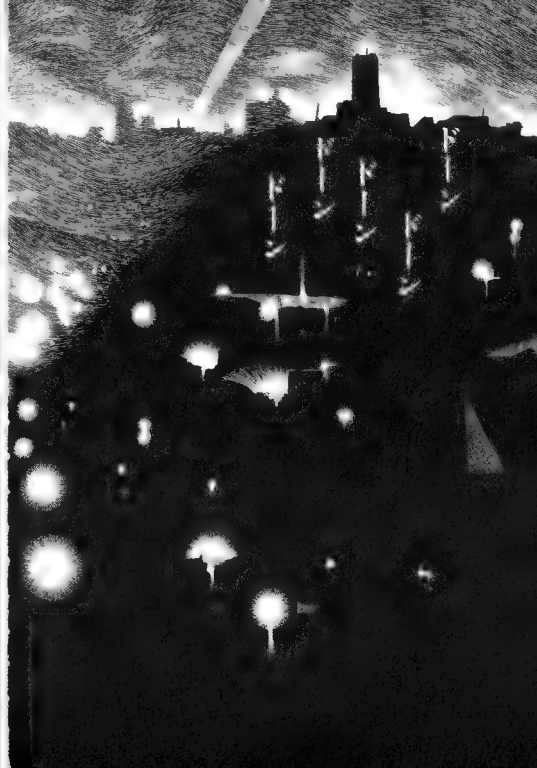
WHEN MY SEPERATE FLOWERS BLOOM

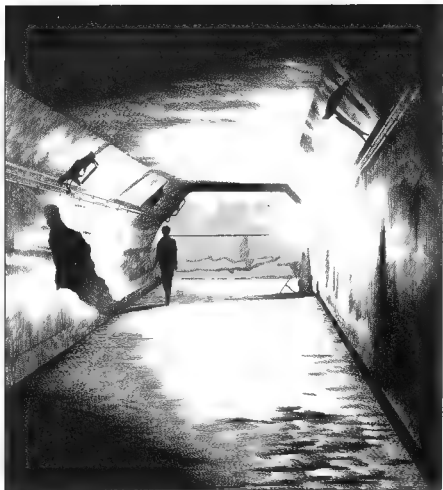










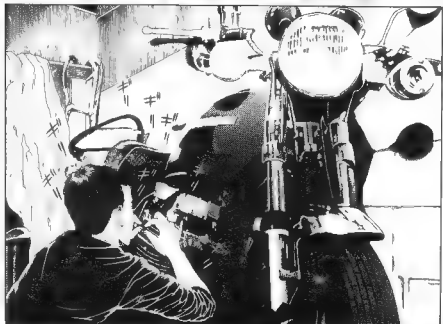




夜間労働者募集
NIGHT WORKERS WANTED

AGE: 18-50
WAGE: 600-700
YEN/HOUR
SHIFT: 8PM - 4AM







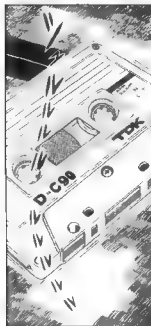


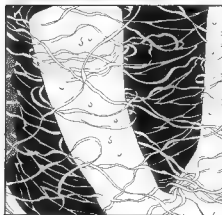
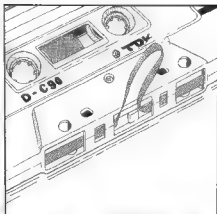
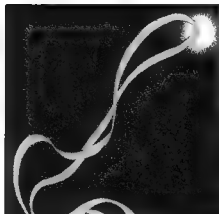


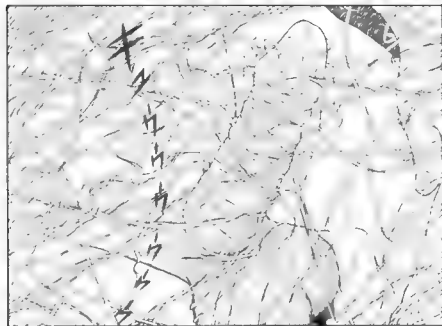
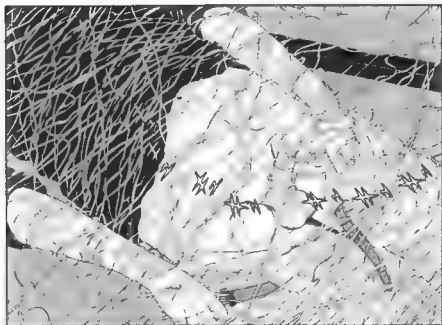
SHUT
UP!
SHUT
UP!
SHUT
UP!
SHUT
UP!





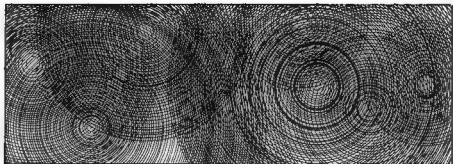


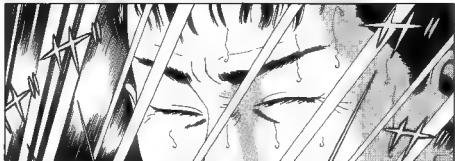


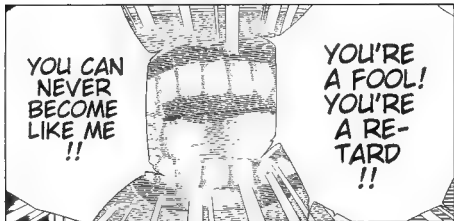


YOU ARE
THE ONE
WHO DIES
ALL THE
TIME
!!

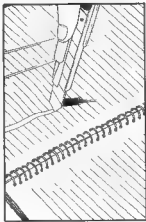
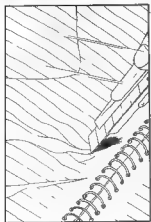
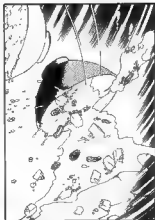


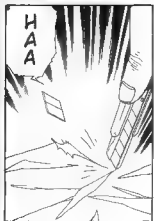
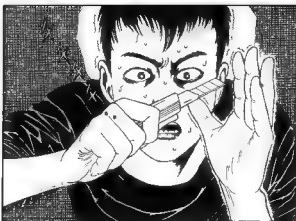


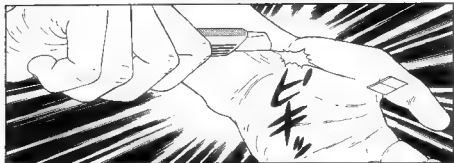




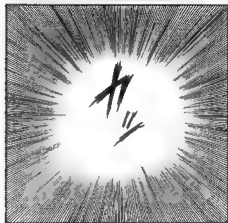


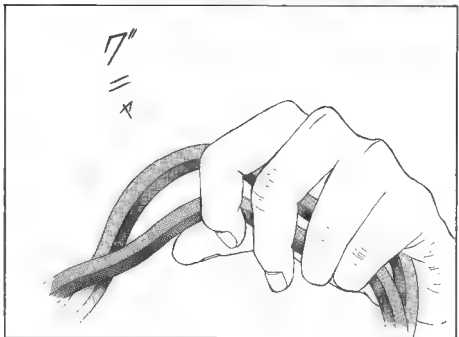


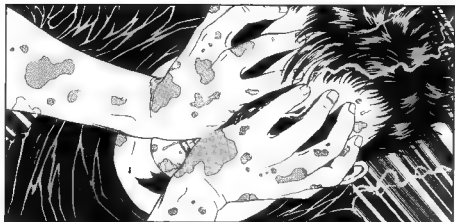












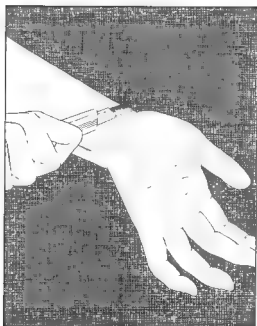




HIS HEART BEAT WITH A METALLIC SOUND.
ONE COULD SEE HOW THE SILVER PETALS OF THE ENORMOUS
STAINLESS FLOWER SLOWLY OPENED.



I GUESS I DIED.



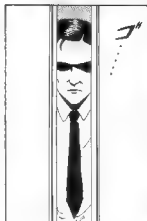
FAKE

ELECTRIC ANT

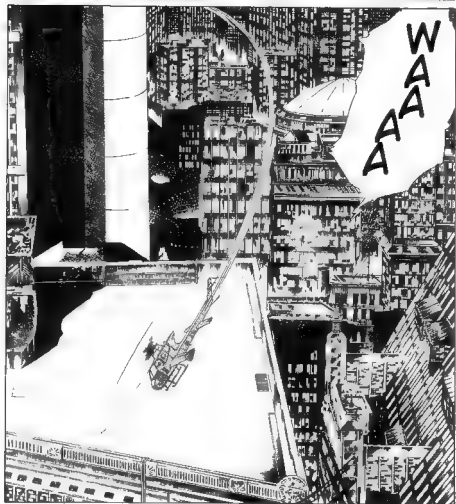


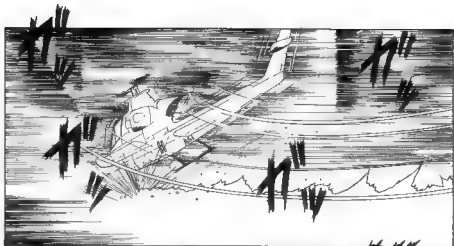


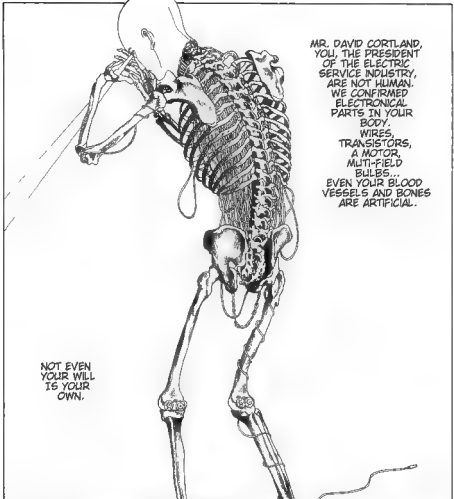
NOTE: MIRON ZOWNIR (BORN IN 1953 IN KARLSRUHE, GERMANY) IS A FAMOUS PHOTOGRAPHER OF THE MACABRE AND BIZARRE. HE LIVED IN NEW YORK FROM 1980 TO 1995 BEFORE RETURNING TO GERMANY. IN ADDITION TO HIS PHOTOGRAPHY, HE ALSO DIRECTED SEVERAL SHORT FILMS AND PUBLISHED A NOVEL.











MR. DAVID CORTLAND,
YOU, THE PRESIDENT
OF THE ELECTRIC
SERVICE INDUSTRY,
ARE NOT HUMAN.
WE CONFIRMED
ELECTRONICAL
PARTS IN YOUR
BODY.
WIRES,
TRANSISTORS,
A MOTOR,
MULTI-FIELD
BULBS...
EVEN YOUR BLOOD
VESSELS AND BONES
ARE ARTIFICIAL.

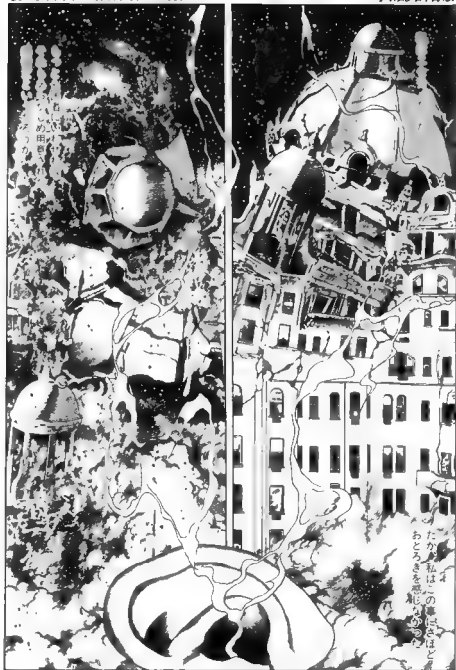
NOT EVEN
YOUR WILL
IS YOUR
OWN.



IT WAS
ALL IM-
PLANTED
BY YOUR
CREATOR.

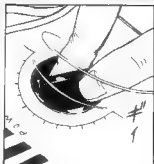
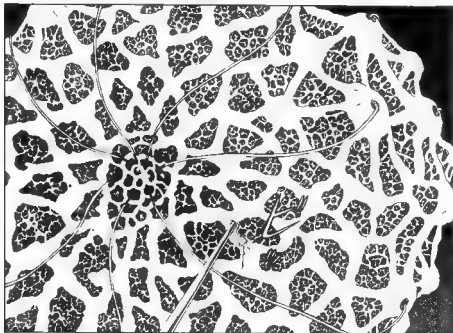
BUT I WASN'T REALLY SURPRISED.

I WAS A FAKE.



I GUESS IF A DOCTOR TELLS YOU SOMETHING LIKE THAT, IT'S LIKE
YOU ARE HANDED A PREPARED EMOTION.





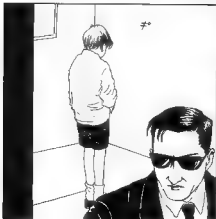


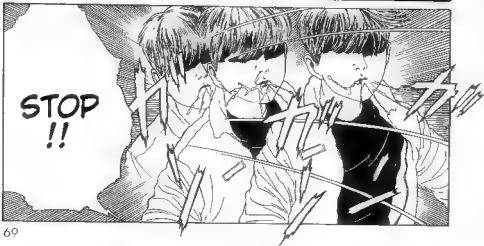
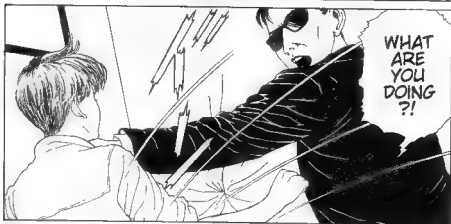
I JUST TOUCHED MY HEAD AND
I'M SURE THERE IS SOMETHING
WRONG WITH MY VISION.

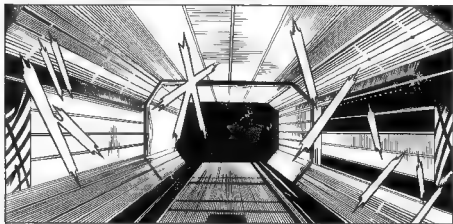
RIGHT.
MARIA...!!



I HOPE
I'M NOT
ONE OF
THEM
!!

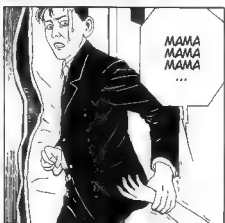


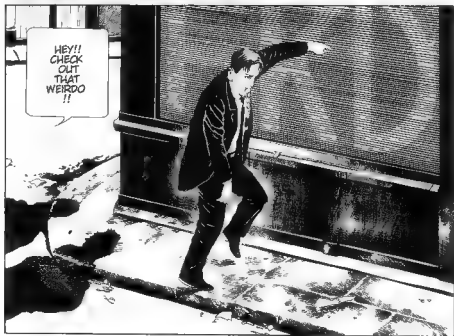






THIS GUY
WAS THE
SAME KIND.







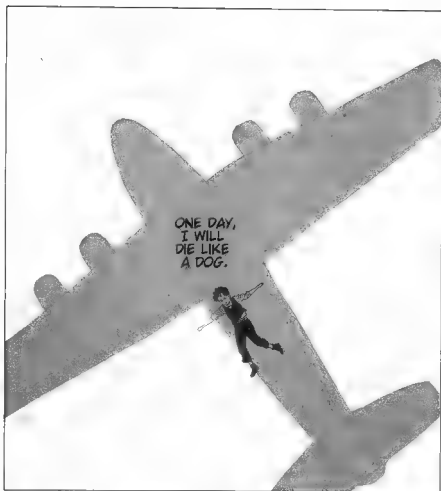




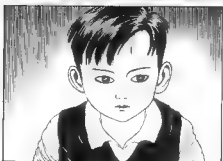
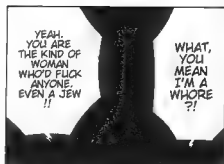


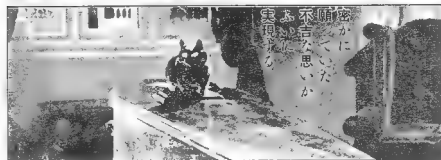
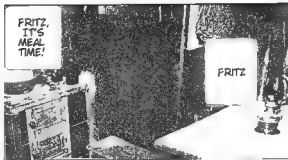
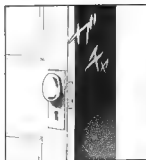
意志の勝利

TRIUMPH OF THE WILL



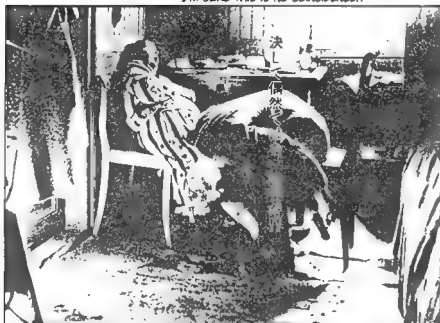


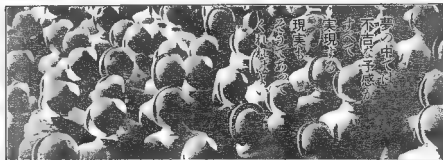




MY DARK WISH CAME TRUE.

I'M SURE THIS IS NO COINCIDENCE!!





IN MY DREAMS ALL MY DARK WISHES COME TRUE.
I HOPE IT'S LIKE THAT IN REAL LIFE TOO.

I DON'T WANT HELL
TO HAPPEN ONLY
IN A KID'S ROOM.

I DON'T WANT
THE WORLD
TO END WHEN
I DON'T NOTICE.



HE...

THE ONE THAT MAKES THE HELL
IN KIDS ROOMS COME TRUE...

HE COMES TO THIS WORLD
IN THE GURSE OF A HUMAN.



AND THOSE ARE
THE ONLY
CREATURES
WITH A DESTINY

WE ONLY HAVE
ONE MESSAGE

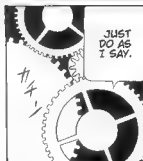


THE ABOVE ARE
FROM "CABINET
OF DR. CALIGARI"
AND "THE DO-
POLIS"

WHILE FIXING
A BROKEN CLOCK...

I'M
CALIGARI.

壊れた時計
直した
カガリ



JUST
DO AS
I SAY.



DON'T
LOOK
AROUND.

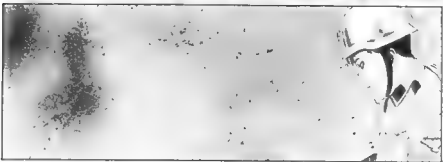


BUT IT'S BETTER
TO SURVIVE
BY FIXING THIS
CLOCK THAN TO
GO TO WAR
AND BE KILLED.



I DON'T
KNOW
WHAT YOU
WANT TO
BECOME
...

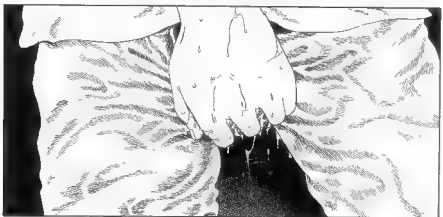


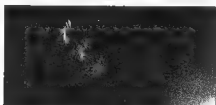
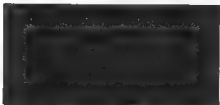
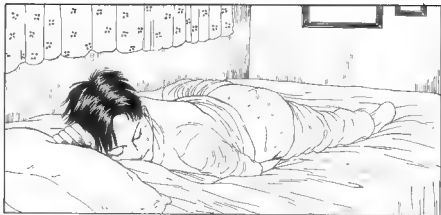


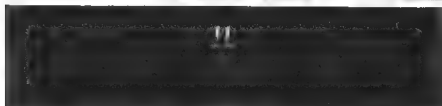




OWW!!









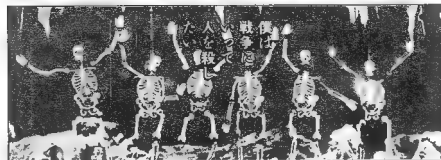
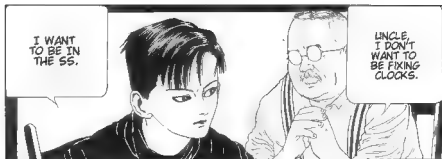
IT'S AS IF IT
DOESN'T WANT
US TO SEE!!
THIS GIANT HAND
BLOCKS THE VIEW
OF WHOLE WORLD.

I GUESS
YOU ARE
A JE-
...

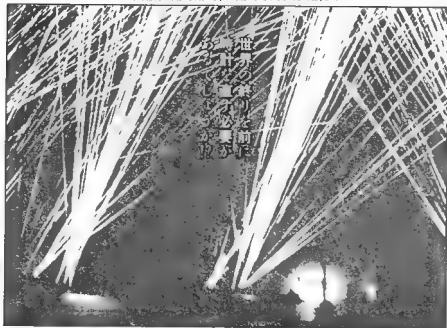
YOU
HAVE
NO WILL
AT ALL.

IT'S NOT THAT
YOU HAVE
A WEAK WILL
...

FRITZ,
PLEASE DO
THIS JOB
SERIOUSLY.



WHAT'S THE USE OF FIXING CLOCKS
WHEN THE END OF THE WORLD IS NEAR?

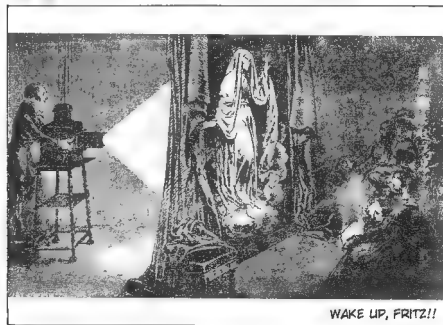


THAT'S WHY
YOU DON'T
WANT TO BE
A NORMAL
PERSON!

YOU ARE
TOO FULL
OF YOUR-
SELF!

A GUY
LIKE YOU
CAN'T
BECOME
A SOLDIER
!!

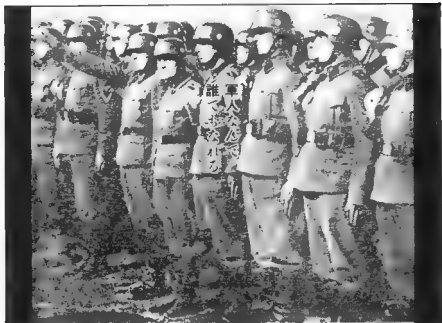




MORE AND MORE OF THEM SHOULD BE KILLED!!



ANYONE CAN BECOME A SOLDIER.



THE PLATE
DECIDES
WHAT'S
INSIDE.



OH-HH,
SO HAWLER
IS ACTUALLY
A SMALL GUY



軍服を着れば
誰でも軍人だ

IF ONE WEARS A UNIFORM,
ANYONE CAN BE A SOLDIER.



THAT'S THE
ONLY WAY
I CAN
FORGET
ABOUT
MY FEARS.

DAMN,
YOU ARE
PATHETIC
!!



I DON'T
SMOKE,
SIR.

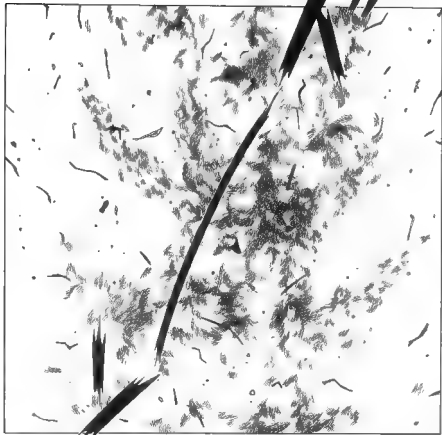
WANT
A SMOKE
TOO?



BECAUSE I
REMEMBER
THOSE
CURSED
JEW-
FACES.

I CAN'T
EVEN
JACK
OFF
...









保健室の吸血鬼



「保健室へ行きなさい」先生はそうぶうのだ。授業がつまらない、とぶうより授業がわからなくなつてくると「先生、気分が悪いんです」とぶうのがキマリだ。

先生の方でも仮病と知りつつ馬鹿を相手にしたくないので「保健室へ行きなさい」とぶうよりない。学校の保健室は薄暗くクレゾールのかほりなのだ、赤や青の血管と静脈をむき出しの人体模型はあたり前の目とあたり前の鼻とあたり前の口をして、あたり前のヘアースタイルでハンサムながらピクミである。

トラホームの赤目が壁でじつとペノドの僕を見てる、トラホームと目を合わせぬよう反対に寝がえりをうてば人体模型のむき出しの目がこちらを見る。上を見れば大井の木目と目線が合う。結局、うつぶせに寝るよりない。

完璧な衛生は僕を脅迫する。僕は不潔だ、保健室は居心地の良い処ではないが、元々学校に僕の居場所はない。

人間のタイプを、学校の部屋別に分ける事は可能だ。理科室型、音楽室型、図書室型、体育館型、美術室型、教室型。さらに運動場型、職員室型、廊下型、使所型、そして保健室型。僕は何処にも居られない。僕は蟻と遊んでいる方がましだ。

子供の頃、僕はよく精薄児と間違えられた。学校に行かず、日中蟻を見ていた。蠅をとらえてきて蟻の巣のそばに置いておけば、蟻が寄つてたかつて蠅を巣の中へ運んでいく、それを見て飽きない。服のそでは鼻汗でテラテラと光って虹がかかる。

大品が話せると本気で思い込んでいた。家で飼っている赤犬を相手に、「これは喰べていい」「これはダメ」とまことしやかに話しかける。めずらしく学校へ行くと、さも大仕事をしてきたかの如く興奮して、さっそく「今日は学校で五回ひろった」と犬に報告する。こんな子供を見てれば誰だって将来を心配するだろう。親は本気で悩んでいた。

特別クラスの子供の中には指先の器用な子が少なくないが、例にもれず僕は絵が下手だった。針仕

事なども母親に負けない。

朝礼で自分のクラスの列に並ぼうとすると「あんたは向こうだよ」と、先生は僕を特別クラスの列に並ばせようとする。

ここで僕の名前の為にわざとらしくふわせてもらうが、僕は成績は決して悪くなかったのでR。

我が少年時代は白痴であった。

そして今も終らない。学校の夢をよく見る。今でも僕は中学へ通い続けているのだ。夢の中で僕はあせている。いつまでたっても学校が終らない。いつまで待っても卒業できない。いら立ちながら明日こそ学校をやめてやろうと思う。こんな夢を、月に一度か、度は必ず見てしまうのだからフトンも湿る。これは学校をズル休みし過ぎた呪いか。

もう一つ義務教育を中途退学する事への願望が満たされぬままに終わったからか。

夢の中の学校はほの暗い。僕、人が浮き上がっている。不思議な事に保健室は一度も出てこない。人体模型も壁のトラホームも夢の中では僕を見のがしてくれている。

そのかわり何処かに僕を監視する目があつて、それを意識しつつ僕の言動は何やら芝居じみている。皆ギクシャクしている。

じっと見られている。あの目は保健室の天井の木目であろうか。僕は次第に赤面して来る。少年時代のやは対人赤面症の空である。恥ずかしい空。

「どもり・対人赤面症は治る」週刊少年マガジンのザラ紙広告のすみっこで恥じらいつつ語りかける目もあつた。

そうだ。少年時代は赤面しつつ、どもっている。学校もどもっている。だから僕はいつまでたっても学校を終る事が出来ないのだ……。

「この句をつけずにいるところへ、どもれり!」どもれり!とたたみかけてくる大喧嘩。

本当に始末におえないね、おまへは。毛のはえた心臓と立て板に水のクチビルを持つのは保健室の

人体模型とわが家の犬だけである。

どもり続ける記憶に身売りするマゾヒズムもある。段々目が充血してくる。保健室のトラホームを我がものにしてやろうと思つて、朝になつてもフトンから出てこないようにする日が続いた。

丸尾様、私は富山県の子高生です。私はひどい赤面症に悩んでいます。女の子だから少しぐらいならむしろ可愛いのですが、私の場合極端なのです。道で知っている人に出逢つただけで顔が赤くなってしまうのです。いつだったか電車の中で前の席が空いたので座ろうかと思つてみると、子供が走つてきて座つてしまいました。私はたちまち顔が赤くなつてきました。気にするまいと思えば思う程、顔は火のついた様に赤くなつてくるのが自分でわかりました。たまらなくなつて次の駅で途中下車して家まで、時間も歩いて帰りました。高校の受験の時も前の席の人が消しゴムを落とす、私の足元にころがつてきた為に顔が赤くなつてしまい、テストに集中出来ず不合格になつてしまいました。そして、その事を思い出してまた赤くなつてしまいました……」

こんな手紙をもらつたりするのは、記憶だけでなく現在もどもつてゐるからか。

漫画家には生活の裏面などない。おっと、僕には初めっから生活の実体などなかった。

僕の現在、どもる少年時代の延長線上にあつて甲虫の羽音に似た哀えだ。いや、おびえか。

少年は虫を飼う事から世界の所有を始める。少年が虫に夢をたくす様に、少年の細い腸の中で夢を見ている蛭虫もいる。

「虫下し」は少年が初めて味わうドラッグである。学校で渡される「虫下し」には思わず顔がほてつてしまう。

隠れるように家のトイレにかけ込み、しゃがみこむ。意識は肛門に集中する。今か今かと思いつつ、ゆっくりと腹の中から下りてくる蛭虫は、意地悪でか親切でか途中で下りるのをやめてしまう。お尻からブラ下がつた便つき蛭虫を指につまんで引っこぬく時、夢と現実の落差をつなぎ合わせなければならぬ。



THE NEW YORK PUBLIC LIBRARY
ASTOR LENOX TILDEN FOUNDATION
10

「虫下し」が教えてくれる人工的幻覚作用はもう、つの世界をちらりと見せては消え去っていく。冷汗ものだ。「虫下し」のもう、つの作用、それは無口。「虫下し」を味わった日から僕は、寡黙さも世界を所有する手段となる事を知るのだ。

少女はどうか。少女は、決して腹の中に虫など飼ってはいない。少女には虫は美しく見えないだろう。学校で見せられるホルマリン漬けの蛔虫を身を乗り出して見つめるのは少年だけである。少女は後々、白らの体内に宿るはずの虫しか信用しない。

少女が宿す虫は日毎に成長する。自分以外の存在など認められなかったのが、もう、つ信用できる存在を知るのみである。少女は自分の体内にしくまれた時計の針が狂った時、世界の異変に気付く。

僕は、先生、気分が悪いんです」そう云って世界の割れ目をこじ開ける。力の弱い者がドアを開けるのだ。

腕力自慢の健康ウスノロは犬話が話せない。

身体検査の日、必ず雨だ。雨の日僕は学校へ行かない。空気が湿ってくればフトンの中では火花が上がる。毎日が祭りならいい。身体検査はしみつたれた健康のお祭りなのだ。そんなものに付き合えない。

僕の脳は薄く青ざめ、体重計の上で死刑宣告され、「なんだ、もうちやつと太らな駄目だ」先生が云う。僕の家に初めて家庭訪問に来て、今度は先生が青ざめ胸はへこむ。

「この家はさぞや貧しい食生活をしているに違いない。あの子が太るはずがない」

先生やつとわかつていただけましたか。もう、つ、食生活と性生活は正比例する。あなたはそう思ったのではありませんか。僕の父と母は、タクアンと菜っ葉のみそ汁、おかずが無い。前戯なし、陽の当らない寝室では止常位にもカビがはえるというものだ。ナワもロウソクも知らぬだろう。

不倫の快楽が生む子は美しく、貧しい食生活と性生活から生まれた僕は、運動場を走り回る事が無い。せめて犬語を覚えて、タクアンと菜っ葉のみそ汁に復讐してあげよう。

身長、体重、座高、視力：：保健室の中の拷問具は僕達の快樂と不安を照らし出す。どうせ、年に一度の事だ、がまんしよう。

そう思つて体重計から目をそらした時、もっと恥ずかしい来訪者に気付く。

花も嵐もふみ超えて、吸血鬼は白衣でやってくる。勇氣リンリンツベルクリン。

白衣の吸血鬼は小心者だ。子供の血すら一人では吸えないらしく、女のアンスタントを連れている。それにひどく潔癖だ。血を吸う前に脱脂綿で消毒するなんて犠牲者に失礼ではないか。もつともこの吸血鬼は相手を選ばない。犠牲者は行儀よく、列に並んで順番を待っている。烏肌になって。

「丸尾リー ああ、僕の番が来た。こんな時犬語なんて何の役にもたないね。ひんやりと脱脂綿の舌が腕をすべる。ああ、もうダメだ。痛みをそらす為、僕は必死で犬語をつぶやく。AHH, WHAA A, WOO, GOWWWW……僕の大、いつも尻尾をふってるだけの、一度も怒った事のない犬。

おまへはシソーローに悩んでいるね。

おまへも葉つ葉のみそ汁かよ。

吸血鬼の牙は赤い丘疹を残した。なめやがつて、これ位蚊だつてやってのける。

夏の夜になれば、僕の家は吸血鬼でいっぱいだ。フマキラーでシユーコロ、イチコロ。

吸血鬼退治がこんなに簡単だとヘルシンク教授の出番もない。いやいや、こいつら数で勝負する。

フマキラーも底をつく。

日本脳炎。弱々しい鳴き声をあげるこいつら、こんなやつかいな夢魔を宿らせる。

夢魔はどれも緑色だが、こいつは赤色だ。

真紅のクルクルバーは犬語どころか、牛語、馬語、鳥語、虫語をあやつつて、蚊の鳴き声を聞いて明日誰が死ぬかを言い当てる。

僕の家族で唯一人、この赤色の夢魔から逃げられなかった弟は、あつ烏が逃げる、烏が逃げる!!、そう云つて死んだ。

僕には弟の言葉が理解できなかったが、弟はきつと何か悲しい事をしたのに違いない。

母は、もう少し生きてればお秋が喰べたのに、と泣いた。以来、おいしいものを喰べるたび、あの子にも喰べさせてあげたかった、と怨みは深い。母の怨みは家の裏の池を埋めさせた。この池は大量のボウフラを育て、家の中を数でいっぱいにするのだ。

ところが、今度は母がわけのわからない夢魔にとりつかれた。僕の遠足の日、弁当を作ってやれぬ母はうす暗い寝室の中からフスマを開けて首だけ出し、ごめんよ、ごめんよとふった。おどろに乱れた髪。ほとんど亡霊である。悲しいより気色悪い。

いよいよエクソシストの出番である。マックス・フォン・ンドーにあらず、こちらは中年の太つちよのおばさんである。

「あなたの家で池を埋めたでしょ。それがいけないんです。何か供養をなさい」おばさんエクソシストにそう諭され、母は埋めた池にお菓子と線香を上げた。だが、母はいつこうに良くならない。おばさんエクソシストがインチキとは思われぬ。一度も僕の家に来たことがないのに池を埋めた事を知っている。

それとも母になまけグセがついて、假病を使っているのか。

そこで我思う。エクソシストとは人の夢魔をはらう人にあらず。白らの夢魔を取りはらう為、他人の夢魔を利用してゐる人の事。

弟の残した「鳥が逃げる!!」とは母の事であつたのか。とどけ、60Wの家の光。

僕の名はマイナス。後ろ向きに前進する者にはバックミラーが必要だ。33度の日射しに目がくらんだ時、弟はバックミラーから消えた。テクマクマヤコン、魔法の鏡も夏の日射にだれやがって呪文がきかぬ。このくたばりぞこないの抒情の光めが。

そう云えば弟も身体検査を嫌っていた。

河で溺れて以来、右の耳が聞こえなくなつて、話しかけると聞こえる方の左耳をこちらへくるり



国際宣真情報より

と向けるのだった。

クラスで一番背が低いので、身長を測定されるのがいやなのだ。

「あんなの拷問だよ」弟のその言葉が僕に妄想イマジネーションをたくましくさせる。身長測定器を絞首台にたとえたのは、最初弟だったのだ。

この半耳なし芳・はあの時すでに夢魔に犯されていたのだ。当然その聞こえない右耳は、とつくに犬語を理解していただろう。

聞こえない言葉を聞き、見えない星を見る為には、まずせめて、一個の耳、一個の目玉をいけにえとして欠落させねばならん。

ためしに一度トラホームになってみよ。月は実は、角形である事がわかる。

秘密は恥ずかしがり屋であるからめつたに顔を見せないが、僕達の体にはもつとといったばい秘密がある。

あの世をのぞかせる髪の毛。金もうけをさせる糸切歯。ラジオの声を録音する関節。あの日に帰れる心臓。絶対にバレない嘘をつく肛門。こすると勃起してくる薬指。ともりを治してくれる足の裏。

口うるさい母親を黙らせるわきの下。恥ずかしい記憶を消してくれるノドチンコ。世界を終らせるペニス……。

うっかりして忘れていた。

「マキキユロ」だ。こいつは効くぜ。万能だ。こいつは赤面症で赤い色をしている。

ちよつと前に僕は芝居に出演した。劇団名は「東京グランギニョル」。

芝居の題名「マキキユロ」。

この芝居のプロローグ、学生達が立ち上がっていったせいに「気分が悪いんです!!」と叫ぶ。そして先生はゆつくりとチャークを置いてもう。「保健室へ行きなさい」

END



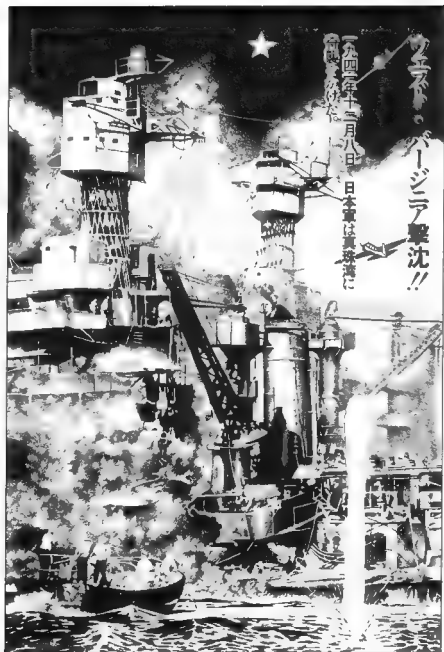
日本人の惑星

PLANET OF THE JAP



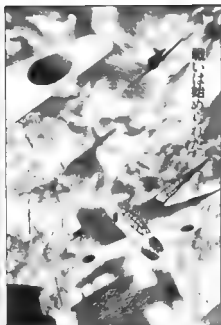
ふさわしいBGM

伊藤久男 (Ito Hisao)



ウエス、バージニア撃沈!!

一九四三年十二月八日、日本軍は真珠湾に
奇襲をかけた。

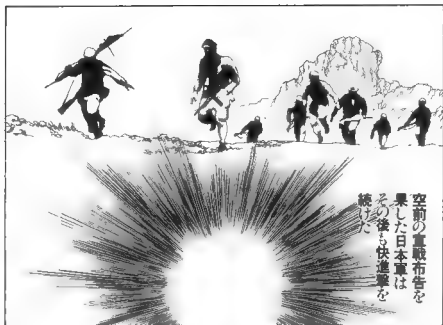


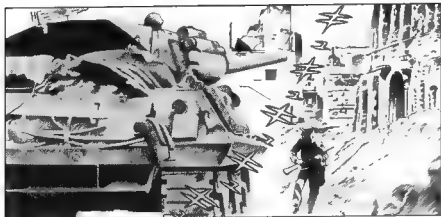


実際、あのときはロシアの冬の不意の襲来がわが国の士氣に、この上になく重くのしかかり、ドイツのだれも彼もが、おそかれ早かれ、アメリカの参戦は確實と見て、意氣消沈していたときだ。したがって、日本の介入は、この時機を得たものだった。

「シムラは正しい宣戦布告の仕方なしに、おび方法の唯一の適正ないたアドルフ・ヒトラーは、

「第三帝国の興亡」







一九四五年八月六日 日本軍は
ヒロシマ市に原爆を投下した。

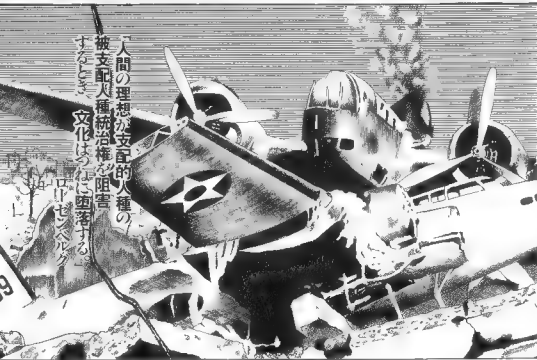
ついで八月九日サクラ市に
原爆を投下した。



瓦礫の都市
ロサンゼルス

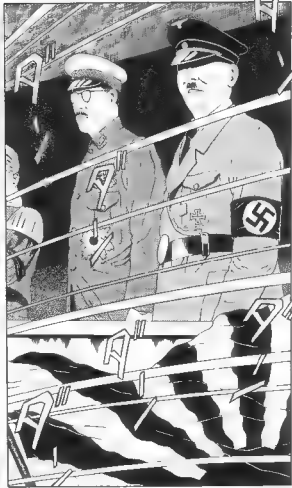


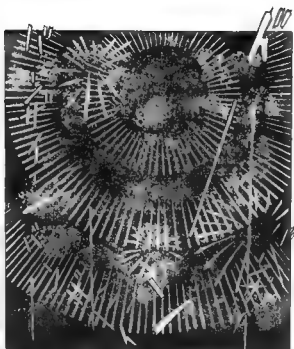
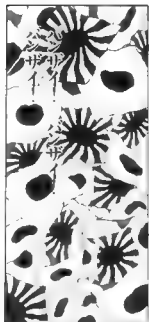
一九四五年
八月十五日
米國は無条件降伏
第二次世界大戦は
日本の勝利に
終った。





同盟国独逸にて
ベルリンの街を行進する
ヒロヒト・ユルゲントの少年達







死よ、バンザイ!!

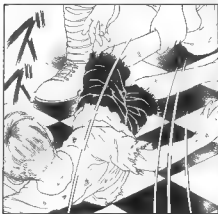
黒死病に
犯された醜女の
如きアメリカの
自由



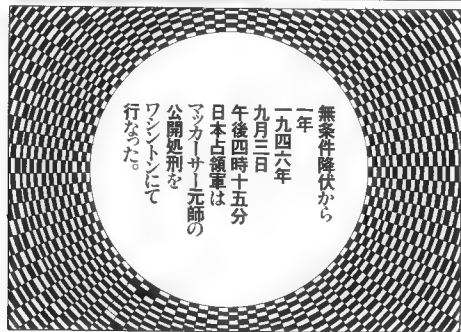
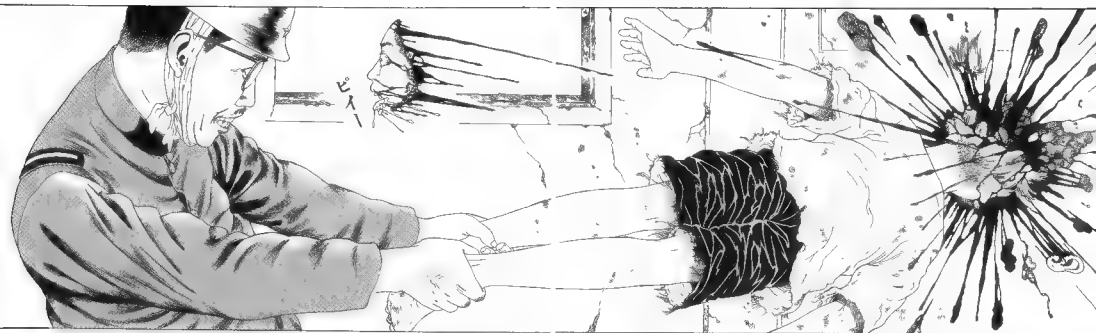


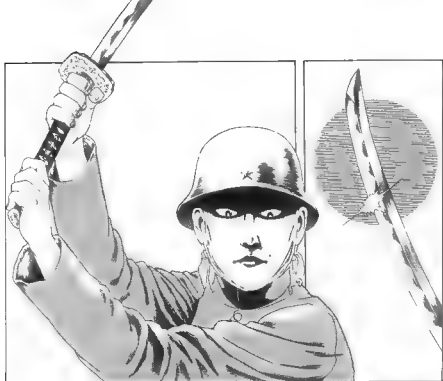






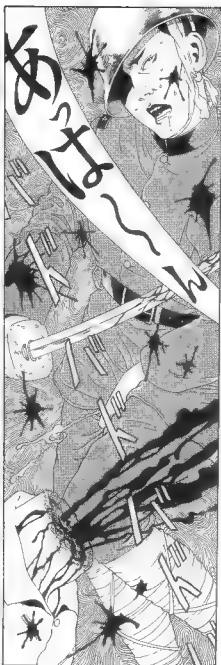
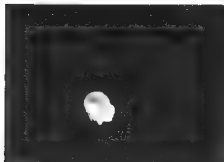






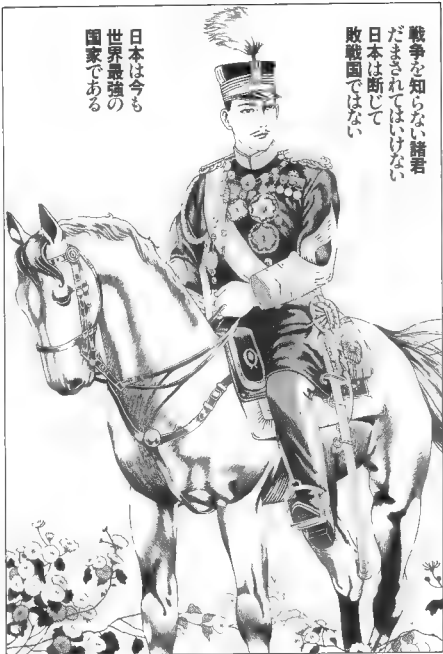
ち
と
え
す
!!





戦争を知らない諸君
だまされてはいけない
日本は断じて
敗戦国ではない

日本は今も
世界最強の
国家である



END



玄

- GENPIN -

牝



I'M
WRITING
A POEM.

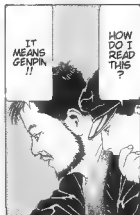
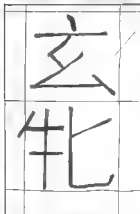
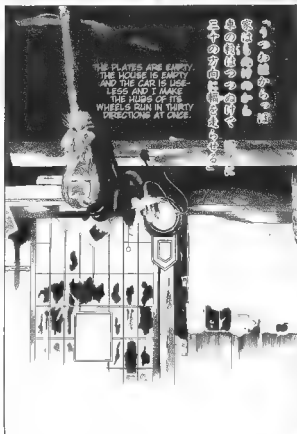
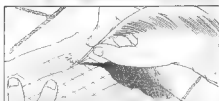


I'M
PLAYING
A FLUTE.

高橋睦郎
丸尾末広

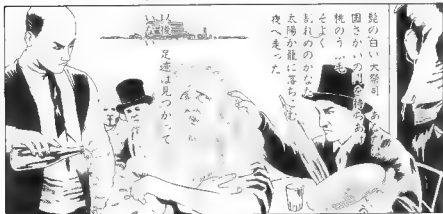






AFTER THAT,
WE DIDN'T FIND
ANY FOOTPRINTS

THE WHITE HAired MAN IN CHARGE OF
THE GREAT FESTIVAL YOU OPEN THE
COUNTRY'S DOOR AND WAVE YOUR
PEACHY HAIR BETWEEN THE BRACKS,
THE SUN DIVES INTO A DRAGON,
RUNS INTO THE NIGHT



PEOPLE
DON'T
EVEN
LEAVE
THE
VILLAGE.



OVER
THERE
THE DOG'S
HOWL
AND THE
BIRD'S
CRY



I WANT TO SEE IF YOU ARE
STILL ALIVE BUT THE FETUS
BEATS THE HUGE DRUM'S
BELLY AND LAUGHS.



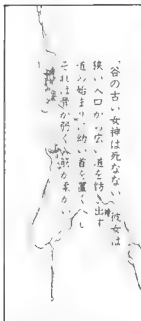
GORA
(6/87)



THAT MAN WENT OVER THE BOUNDARIES
OF THE WORLD AND WENT OVER THE WALL OF LOGIC

IT'S HARD TO FIND A MAN
WITH WHITE PUBES.

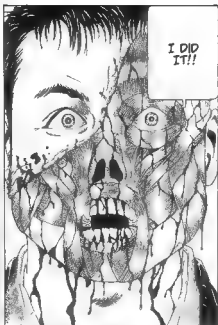
IN BETWEEN THE BREASTS,
THERE IS A CRACK
AND ALL THE CRACK LETS
OUT ARE HUGE EMPTY EGGS,
ALL OF A SUDDEN



THE GODDESS OF THE OLD HILL DOESN'T DIE
SHE SHOULD PUT THE YOUNG NECK AT THE BEGINNING
OF THE WIDE ROAD WITH THE SMALL ENTRANCE
THAT PLACE'S BONE IS WEAK AND ITS MUSCLES ARE SOFT



IN RETURN
FOR THAT
POEM,
I SHALL
TAKE THIS
AWAY.



I DID
IT!!



詩人はつわぬ
ぬき盗られて
まだ気付いて
いない



THE SKIN
OF A POET'S
FACE IS
THIN AND
EASY
TO TEAR
OFF.

THE POET
DIDN'T
EVEN
NOTICE
THAT
WHAT
WAS HIS
WAS
TAKEN
AWAY

END

●解説

オナニー少年を追放しよう

高橋睦郎

(詩人)

二千五百年前、プラトーンは紙の上に建設した国家から詩人を追放したが、二千五百年後の今日、もし私が国家の建設者になったら、まず第一に漫画家を追放する。

プラトーンの追った詩人は精確には詩人たちと複数形だが、私の放つべき漫画家は単数のままでいい。その漫画家の名は丸尾末広、もしこの人物の称号がこの人物にふさわしいなら、ほかの人物にはふさわしくない。もしこの人物が言葉の真の意味で漫画家なら、漫画家という名で呼びならわされているほかの人々はじつは漫画家ではないのだろう。あるいは、その逆。

しかし、西暦一千九百八十五年のこの日本という国家は、いちおう法治国家というかたちを取っている。いかに私が想像上の蜃気楼国家をでっち上げるにしても、でっち上げる私はいちおう法的に日本という国家に属している。誰かを追放するにはそれなりの法的根拠が必要だろう。が、案ずるには及ばない。丸尾末広は追放されるに十分の、いや、十二分の法的根拠を備えているからだ。

丸尾末広を追放する法的根拠は何か。彼は兇器を所持しているのだ。その兇器とはいっぱんのペンである。ただし、そのペンを彼の右手にあつて私たちの目に見えるもの、と早合点してはならない。見えるペンじたい彼の「見繊細」、そのじつふてふてしい指先に握られてすでに兇悪だが、それは仮象としてのペンにすぎない。貞のペンは彼の冥々たる内部にあつて、さらに兇悪な相貌を呈している。

その相貌は何に近いかといえば、彼がしばしば剝明に描く陰茎に近いだろう。たと

えば、この作品集の二番目の「電気蟻」にも登場する。二浪か三浪か、受験浪人生活がつづき、自閉症気味になってゐる少年のオナベツト用のカセソトのリールから片手にあふれ出したテープに捲められ、巻きあげられた、おそらく孤独で陰惨なオナニー最中の陰基だ。テープに捲められ、巻きあげられるのだが、この陰基は被害者であつても加害者ではない、といったくなるところだが、そのかたちに注意しよう。さんざん捲められたあげくの二ページ見開き、鮎の、稲妻走る深夜の市街の暗黒に沈む少年の股間のそれは、まるでかつての少年たちの必需文房具でもあれば秘かな兇器でもあつた肥後守小刀の刃先のように尖つてゐる。

これを要するに、このオナニー少年の陰基は、緊縛された被害者を装いつつ、じつは加害者なのだ。いや、加害者でもある、と言ひ換えよう。その関係を丸尾流に絵に描くなら、陰基の尖端、尿道口から繰り出したテープが陰基じたいを縛めてゐるかたちになるだろう。いいかげんなことを言つてゐるわけではない、同じ画面の闇の中に、股間と対応して浮かんだ少年の見開いた目は、はつきりとこの事情を知つてゐる目つきではないか。このとき、少年は少年でありつつ、同時に陰基なのだ。

この陰基は五番目の作品、「日本人の惑星」にも登場する。日本軍のアメリカ占領後、被占領国を軍靴に踏み蹂らんと市中に繰り出した日本兵の、大と子の二人で震えてゐる若いアメリカ女性を押し倒し、折り曲げた太股のあいだに強引に押しこんだそれである。この陰基はシルエノトで、しかも大半は白い女体に没してゐるため、根もとしか見えないが、その先端が尖つてゐるだろうこと、「電気蟻」の場合と同断だ。

いや、どううではない、断つて尖つていなければならない。なぜなら、この陰基は歴史を、これを言い換えれば、時間の流れを逆転させる兇器なのだから、である。説明するまでもなからうが、この一篇はアメリカ軍日本占領史の逆転である。爆撃をうけるシカゴ市

は爆撃を受ける大阪市の、ロスアンゼルス市とサンフランシスコ市の原爆投下は広島市と長崎市の原爆投下の、米国の無条件降伏は日本の無条件降伏の、タラップを降りる東條英機はタラップを降りるマッカーサーの、それぞれパロディと呼ぶにはあまりになまなましい逆転である。

もちろん、日本兵に強姦されるアメリカ女性やアメリカ兵に強姦される日本婦人の逆転だ。昭和十一年の敗戦から二十六年のサンフランシスコ講和条約締結までの占領期間中、私の住んでいた北九州ではこんな話はいくつもあった。丸尾末広は昭和三十一年生まれだから、現行のニュースとして聞いたはずはないが、まだ記憶に新しい伝説として聞いた可能性はじゅうぶんにある。

その話は彼の裡なるペン、裡なる陰茎を、硬直させた、と仮想してよからう。仮想をさらにつづけければ、硬直した裡なるペン、裡なる陰茎は、その話を生んだ母胎である歴史の時間の流れの逆転を、むらむらと企てる。その企てが単なる思いつき、単なる図式を超えていることは、画面のリアリティーが何よりも強力に証明していよう。すくなくとも画面の上では、彼は逆転をなし遂げたのだ。

たかが紙の上と多寡を括ってはいけない。紙というものは無限に増殖し、あらゆる障壁をすり抜けて、どんな密室の中にも入りこむ可能性を持っている。最終的には、この障壁は頭皮を、密室は脳髓を意味する。そこまで入りこんだ紙上事件はもはや紙上事件にとどまらない。そのとき、事実として歴史は逆転し、世界は逆転するのだ。それはもはや有害というような、なまやさしい言葉では足りなからう。

世界逆転の恰好な例なら、作品集冒頭の「SOUND」にある。ここでは彼の裡なるペン、裡なる陰茎は、何白カラットとも知れないダイヤモンドのかたちをとって顕現する。この稀有の金剛石は一九七〇年代の上海に顕われて、MOA派と走資派のあいだの激しい奪い

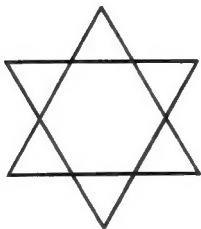
合いを引き起こす。そして、ついにこの賢者の石は人間の欲望の手から逃がれ、彼等の頭上高くより怖るべき光を発して、敵対する彼等を壊滅し、彼等の位置する国際都市、上海を壊滅してしまう。壊滅の範囲は一上海にとどまるまい。おそらくは中国全土、全世界、全宇宙が壊滅してしまうのだ。

こう見るとき、彼の裡なるベン、裡なる陰莖、裡なるダイアモンドは、世界終末意志と言ひ換えることができよう。この世界終末意志の温床がオナニー少年の自閉症的妄想だったとしても、侮ってはいけない。自閉症の構造はあの恐怖の原子炉に最も似ている。そこで極限まで圧縮された暗い意志は全宇宙を碎裂させずにはおかまいだろう。いまなら間に合うかもしれないが、明日ならもう取り返しがつかないかもしれない。

手を拱いてはいけない。オナニー少年を追放しよう。原子炉とは対極の超旧式の塵芥消却炉に抛りこんで灰とし、宇宙の外に棄て去ろう。

一九八五年十二月

GOOD-BYE!!



PARANOIA STAR



"ELECTRIC ANT" WAS TRANSLATED
AND EDITED BY CATERPILLAR.

EVERYTHING ELSE WAS TRANSLATED
BY KISARAGI AND EDITED BY CATERPILLAR..

"PLANET OF THE JAP"
WAS INTENTIONALLY LEFT UNTRANSLATED
BECAUSE YOU CAN AND SHOULD PURCHASE
THE OFFICIAL ENGLISH VERSION,
WHICH APPEARED IN THE ANTHOLOGY
"COMICS UNDERGROUND JAPAN"
PUBLISHED BY BLAST BOOKS.



... KAWADE ...
カワデ パーソナル・コミックス
PERSONAL COMICS

ICOMICS+ILLUSTRATION+ESSAY!

山田 録美 十 山田 双葉
ミス・ドール



やまだ 紫
空に おちる



蛭子能収
サラリーマン危機一発



たむらしげる

水晶狩り

根本 敬



村田藤吉学園白話
学ぶ



クシー君の夜の散歩

鴨沢 祐仁



みうらじゅん
ハニーに首つたけ



丸尾末広
バラノイア・スター



ひさうち みちお

人生の並木路



近藤ようこ
悲しき街角



内田春菊
四つのおねがい



吉田 光彦
エンドレス・バズル



寺島 令子
そここの日々



岡崎 京子
退屈が大好き



森下 裕美
恋人のいる街



平口 広美
熱風ひばりヶ丘



桜沢 エリカ
フルーツ・パラダイス



泉 昌之
イイ大人 (GOOD MAN)



川崎 ゆきお
レトロ帝国の逆襲



KPC
スペシャル 至福千年
藤原カムイ



山田 録美 十 山田 双葉
村田藤吉学園白話
学ぶ
河出書房新社